



ちよつぴり
恥ずかしい



作 ぷらむさん

ちょっぴりはずかしい

どこにでもある、隣と後ろとの境の塀の上の分岐点上での出来事。

ニャオ～ ニャゴン～ ウォ～

ニャゴン～ ギャ～

台所で何事かと。

いつもの猫さんの喧嘩か。

しばらくすると終わると思いきや、ますます激しく。

仕方がないので戸をあけて、

「やめなさい。喧嘩は駄目よ。」

・・・少し静かに。

また大騒ぎ。

もう一度開け、

「あなた達止めなさい。」

「何が原因なの？恥ずかしいでしょ。」

すると、

嘘のように右左に去って行った。

「すごーい。やったァ！」

我に返って、ウワー恥ずかしい！

周りのお宅に今の会話絶対聞かれたはず。

恥ずかしいのは私。

ちょっぴり恥ずかしい

<http://p.booklog.jp/book/42842>

著者：ぷらむさん

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/42842>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.